

独立行政法人 経済産業研究所 (RIETI)

BBL セミナー資料

2015年10月23日

「核合意への道—イラン・アメリカ関係の軌跡」

高橋和夫

<http://www.rieti.go.jp/jp/index.html>



『核合意への道/イラン・アメリカ関係の軌跡』

1) イランという国

ペルシア帝国の末裔

世界の中心でイスラム革命を叫ぶ

2) イラン・アメリカ関係の特殊性

被害者 対 被害者

1979年と1953年に始まる歴史

3) 届かない手と手

イラン・コントラ・ゲート

レバノンの人質解放

コノコ

ハタミの「文明間の対話」とブッシュの「悪の枢軸」

4) オバマ政権の努力

「握りしめた拳を開けば」

ペルシア語のビデオ「年賀状」

ペルシア語報道官

ヒラリーのツイッター

(裏へ続く)

5) ロー「ハニー」大統領の微笑

ザリーフのSNS攻勢

「ホロコストの否定」から「あの男は、もういない！」

「イランは変な国ではない。まともな国である。」

6) 人脈と言う名のソフト・パワー

在米イラン人社会

.....
放送予定

放送大学テレビ

『現代の国際政治（'13）』 日曜日 午前7時半～8時15分

『世界の中の日本（'15）』 月曜日 午後7時00分～7時45分

放送大学ラジオ

『国際理解のために（'13）』 金曜日 午後5時半～6時15分

2015年10月23日（金）

午後12時15分～13時45分

経済産業省別館

R I E T I ブラウン・バッグ・ランチ

高橋和夫（放送大学）

<http://bylines.news.yahoo.co.jp/takahashikazuo/>

<https://twitter.com/kazuotakahashi>

<http://ameblo.jp/t-kazuo>